

令和7年度 事業報告

1 目指してきた活動

公益社団法人として、これまで実施してきた公益目的事業の更なる充実を図り公益法人として適正な運営に努めました。活動・運営においては「法人会の基本的指針」に則り、税のオピニオンリーダーとしての納税意識の向上をはじめ、地域に根ざしたより公益性の高い事業を支部・部会と連携協力し、推進いたしました。

2 活動実績

(1) 公益目的事業の開催

事業研修委員会を中心として各委員会との連携を密にし、更なる公益事業の構築を図るとともに、公益法人として地域の求める事業を推進いたしました。

(2) 委員会・支部・青年部会・女性部会事業

公益事業を主力とした委員会活動及び法人会財政を支える法人会福利厚生制度の推進や会員増強を主として活動してきた。

活動状況は「会議等の開催」報告における委員会、支部、青年部会女性部会活動及び「公益目的事業」報告記載のとおりである。

イ 税知識の普及及び啓発活動の推進

租税教育の組織的取り組みを前提として、税制委員会、事業研修委員会、支部、青年部会・女性部会は共同またはそれぞれの立場で、税の啓発活動・租税教育を推進した。

税制及び事業研修委員会では大島税務署の協力をいただき税務研修会を実施。支部においても税務研修会を開催した。

また、青年部会では、東城小中学校、笠利中学校、油井小中学校、芦花部中学校、住用中学校、金久中学校において「租税教室」を開催。女性部会では赤木名小学校、伊津部小学校、芦花部小学校、朝日小学校において開催。伊仙支部及び女性部会は面縄小学校において開催。併せて「税に関する絵はがきコンクール」を行った。

① e-Tax の推進

前年に引き続き。会員及び市民への e-Tax 普及を目的に、機関誌「南風」、ホームページを中心とした広報活動を実施し普及に努めた。

② 税制改正提言活動

法人会における税制改正要望意見のため税制委員会を中心とした税制改正アンケートを実施した。また、全法連でとりまとめられた税制改正要望書により、県連とともに市長、市議会に対して税制改正要望を行う。併せて、当会が作成した行財政改革の徹底を求める提言書、宿泊税制度の再考を求める提言書を提出した。

ロ 研修活動

一般市民を含めた研修として「経営セミナー」またホームページからのオンデマンドセミナーの開催等多岐にわたる内容で多くの市民、会員の参加に努めた。

ハ 税に関する活動以外の社会貢献活動

青年部会、女性部会は、地域に役立つ社会貢献活動を実施した。女性部会においては例年実施している「花いっぱい運動」、「七夕かざり」、「手作り雑巾の学校への寄贈」を継続的に実施。

ニ 支部活動

法人会支部組織が地域を支えるコアとして、地域社会と密着した公益事業を推進。地域青少年健全育成事業の実施、地域に役立つ社会貢献活動「花いっぱい運動」等を実施した。

(3) 会員のための事業

イ 会員拡大と法人会福利厚生制度の推進

会員並びに福利厚生制度の加入推進を組織委員会、厚生委員会を中心に組み組んで参りました。また、会員交流会を開催し会員同士の親睦を深めました。

ロ 情報提供

広報委員会では、奄美大島法人会のホームページにより活動についての情報を提供。機関誌「南風」とあわせて市民及び会員への有益な情報の発信に努めました。

ハ 沖縄・奄美交流事業

改正された奄美群島振興開発特別措置法において、新たに「沖縄との連携」が位置付けられたことを受け、その趣旨を具体的に進めることを目的に実施しました。